



平成23年度

一般社団法人 福島県情報産業協会

定時総会議案書

■日時 平成23年5月31日（火） 13時30分

■場所 ビックアイ（郡山市）第1会議室

目 次

第 1 号議案	平成 22 年度事業報告	1
	年間事業予定と実績	4
	会員異動と加入団体	5
第 2 号議案	平成 22 年度決算報告・監査報告	6
第 3 号議案	平成 23 年度事業計画（案）	16
第 4 号議案	平成 23 年度予算（案）	17
第 5 号議案	定款の変更	19
第 6 号議案	理事の選任	20

第1号議案

平成22年度事業報告

I. 事業概況

平成22年度は、社会貢献、会員の人材育成交流、他団体との連携交流等の事業を実施いたしました。いずれの事業も会員の皆様のご協力により、盛況の内に終わりました。

また、「ふくしまデジタル情報化フェア2010」への出展など県をはじめとするほかの団体とも積極的に連携し、要請事業には会員から公募をおこない参加し、協会の存在をアピールして参りました。

II. 会員状況

平成23年3月31日現在の会員は、2社が退会して46社となりました。

退会2社（正会員：2社）

※詳細は 5 ページの平成22年度会員異動と加入団体に記載。

III. 加入団体等

異動なし

IV. 組織活動

平成22年	5月28日	ビックパレットふくしま（郡山市）にて定時総会
平成22年	7月14日	第1回役員会、(株)福島情報処理センター（郡山市）
平成22年	8月30日	運営委員会、(株)福島情報処理センター（郡山市）
平成22年	10月26日	第2回役員会、(株)福島情報処理センター（郡山市）
平成23年	2月8日	第3回役員会、郡山ビューホテル（郡山市）
平成23年	4月22日	第4回役員会、(株)福島情報処理センター（郡山市）

V. 事業実績

1. 中学生向けロボット講座支援

期間：平成22年7月31日

場所：県教育センター（福島市）

内容：中学生を対象に簡単なロボット制御プログラムを入力し、自走型ロボットの操作をおこなった。

参加者数：約40人、協会支援者：8人

2. テレワークセミナー

期間：平成22年9月27日

場所：ビックパレットふくしま（郡山市）

内容：在宅勤務等を普及させることで、日本の競争力強化を図ることなどを
目的に開催

講師：田澤由利氏（株）テレワークマネジメント代表取締役

参加者数：30人

3. 大学との交流会（経営者、SEと学生）

内容：協会の認知度アップを目的に協会内の経営者の思い、SEの仕事内容と仕事の達成感、苦勞話などを交えお話し、その後に学生との懇談を行った。

期日：平成22年10月7日（いわき明星大学） 参加者数：30人

期日：平成22年11月5日（会津大学） 参加者数：31人

期日：平成22年11月16日（日本大学） 参加者数：39人

期日：平成22年12月8日（福島大学） 参加者数：20人

4. 県デジタル情報化フェア2010協賛

期日：平成22年11月11日

場所：コラッセふくしま（福島市）

内容：システム商品（4社）の展示、各種セミナーのセットと参加者募集作業

参加者数：1,320人（全体延べ人数）

5. 研修視察旅行

期日：平成22年12月3、4日

場所：ソフトバンク（東京汐留）

内容：先進企業の視察と会員間の交流を深めることを目的に開催
情報漏洩・不正行為などからの安全管理施設などを視察

参加者数：11社、16人

6. 小学生向けロボット制御教室

内容：小学生を対象に簡単なロボット制御プログラムを入力し、自走型ロボットの操作をおこなった。

期日：平成23年2月5日（双葉南小学校） 参加者数：28人

期日：平成23年3月5日（郡山緑ヶ丘公民館） 参加者数：27人

7. 賀詞交歓会

期日：平成23年2月8日

場所：郡山ビューホテル（郡山市）

内容：年頭に当たり、会長の挨拶、会員の賀詞交歓を行った。

来賓として、東北経産局情報産業支援室、柏室長様、県情報政策課、山沢課長様がお出席されました。

参加者数：19社、31人

8. 福島県IT企業合同説明会

毎コミ合同説明会（(株)毎日コミュニケーションズ）へ委託外注。

平成22年度年間行事予定と実績

年月	日時	セグメント	事業	内容	対象	開催場所	FIA主催	外部団体主催	備考
平成22年 5月	28日 13:30～	事務局	定時総会	H21事業報告、H22事業計画	全会員	ビッグハレット(郡山市)	○		
平成22年 7月	14日 13:30～	事務局	第1回役員会(理事・監事)	各委員会報告、その他協議	役員	協会事務室(FIC)	○		
平成22年 7月	31日 9:00～	社会貢献	中学生向けロボット講座	簡単な制御プログラムを入力し、自走型ロボットを操作	中学生、保護者	県教育センター		教育センター	参加者60名
平成22年 8月	30日 14:00～	事務局	運営委員会	各委員会報告、その他協議	運営委員	協会事務室(FIC)	○		
平成22年 9月	27日 13:00～	連携交流	テレワークセミナー	在宅勤務の普及に関すること	全会員	ビッグハレット(郡山市)	○		参加者30名
平成22年10月	7日 18:00～	社会貢献	大学生と協会SEとの交流会	IT業界の紹介	学生	いわき明星大学	○		参加者30名
平成22年10月	26日 13:30～	事務局	第2回役員会(理事・監事)	各委員会報告、その他協議	役員	協会事務室(FIC)	○		
平成22年11月	5日 16:00～	社会貢献	大学生と協会SEとの交流会	IT業界の紹介	学生	会津大学	○		参加者31名
平成22年11月	11日 10:00～	人材育成	内覧会 人材育成(県デジタル情報化フェアへ出展)	自社商品の紹介	全会員	コラッセふくしま		県高度情報化協議会	出展 4社
平成22年11月	16日 17:00～	社会貢献	大学生と協会SEとの交流会	IT業界の紹介	学生	日本大学	○		参加者39名
平成22年12月	3、4日	人材育成	研修旅行(ソフトバンク)	先進企業の視察と会員交流	全会員	ソフトバンク(東京汐留)	○		参加11会員
平成22年12月	8日 18:00～	社会貢献	大学生と協会SEとの交流会	IT業界の紹介	学生	福島大学	○		参加者20名
平成23年 2月	8日 15:00～	事務局	第3回役員会(理事・監事)	各委員会報告、定款変更協議	役員	郡山ビューホテル	○		
平成23年 2月	8日 17:00～	人材育成	賞詞交歓会	年初の賞詞交歓と	役員	郡山ビューホテル	○		参加者31名
平成23年 3月	1日 13:00～	事務局	福島県IT企業合同説明会	平成24年度採用者の募集	全会員	ビッグハレット(郡山市)	○	(毎日コミュニケーションズ)	参加6会員
平成23年 3月	5日 9:00～	社会貢献	小学生向けロボット講座	簡単な制御プログラムを入力し、自走型ロボットを操作	小学生、保護者	郡山市緑ヶ丘地域公民館	○		参加者27名
平成23年 4月	22日 13:30～	事務局	第4回役員会(理事・監事)	平成22年度決算、23年度予算の協議	役員	協会事務室(FIC)	○		

平成22年度会員異動と加入団体

【会員数】

	会員数	正会員	賛助会員	特別会員	備考
期首		48	36	7	5
増		0	0	0	0
減		2	2	0	0
期末		46	34	7	5
増		1	0	1	0
減		1	0	0	1
総会		46	34	8	4

【入会記録】

NO	入会年月日	入会申込書	種別	会員名	代表者	郵便番号	住所
1	平成23年4月22日		賛	郡山情報ビジネス専門学校	学校長 佐藤本実	963-8002	郡山市駅前1-12-2

【退会記録】

NO	退会年月日	退会届	種別	会員名	代表者	郵便番号	住所
1	平成22年5月26日	5月26日	正	㈱ディ・イクセス	代表取締役 加藤和夫	973-8408	いわき市内郷高坂町大町54番地の6
2	平成22年10月29日	10月29日	正	㈲ブリーズ	代表取締役 薄井英行	963-8874	郡山市深沢二丁目15番18号
3	平成23年5月31日	任期満了	特	平成22年度 副会長	須藤保夫	963-0213	郡山市逢瀬町多田野字新池下4-8

【加入団体等】

NO	加入年月日	加入団体名	事務局	役員	年負担金	備考
1		福島県高度情報化推進協議会	福島県企画調整部	運営委員	39,000円	
2		福島県ネットワークセキユリアイ連絡協議会	福島県警			
3	平成16年12月1日	東北IT経営応援隊サポーター	東北経済産業局			

第2号議案

平成22年度収支決算

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

収入の部	(単位:円)			備考
	H22年度予算額	決算	増減	
事業収入	0	0	0	
会費収入	2,310,000	2,170,000	▲ 140,000	41社(正会員34社、賛助会員7社)
負担金収入	100,000	160,000	60,000	研修視察の参加費(16名分)
補助金収入	0	163,000	163,000	県高度情報化推進協議会
雑収入	0	11,254	11,254	利息等
当期収入合計(a)	2,410,000	2,504,254	94,254	
前期繰越収支差額(b)	1,013,603	1,013,603	0	
収入合計(c=a+b)	3,423,603	3,517,857	94,254	
支出の部	H22年度予算額	決算	増減	備考
事業支出	0	0	0	
運営委員会事業費	1,600,000	1,843,397	243,397	別紙参照
家賃	0	0	0	6万/月(FIC事務室、無賃)
事務局	0	0	0	事務所維持、郵便物、見舞金
事務局支援	200,000	200,000	0	FIC(事務局)へ事務支援の支払い
租税公課	20,000	4,800	▲ 15,200	印紙、源泉徴収
未払い法人税	72,000	72,000	0	前年度未払法人税、消費税還付
委託費	300,000	305,600	5,600	報酬21万、HP管理料6.3万等
会議費	150,000	153,128	3,128	
諸会費	40,000	39,000	▲ 1,000	会費 3.9万(6口)
雑費	150,000	148,078	▲ 1,922	電話、電気、郵便、宅急便、事務用品、駐車券、印刷
予備費	0	0	0	
基金返還	50,000	100,000	50,000	サムック様分未返還(居所不明)
管理費合計	982,000	1,022,606	40,606	福島電子計算センター様 3口→1口
貯蔵品	0	0	0	
当期支出合計(d)	2,582,000	2,866,003	284,003	退会会員への基金の返還
当期収支差額(e=a-d)	-172,000	-361,749	▲ 189,749	
次期繰越収支差額(f=b+e)	841,603	651,854	▲ 189,749	

平成22年度運営委員会事業費実績

担当委員会	年月	事業名	事業内容	H21実績	概算予算	実績	備考
社会貢献	7月	中学生向けロボットワークショップ 県教育センターへの支援	中学生向け 20名 ロボット制御プログラミング	20,920	20,000	27,980	交通費、他
社会貢献	8月	小学生向けロボットワークショップ 協会主催	小学生向け 20名 ロボット制御プログラミング (ロボット20台購入分20万円(約5年間使用))	142,493	140,000	378,609	講師料、交通費、他 補助金(163千円含)
社会貢献	10月～ 12月	県内4大学生と協会の交流会 (日大、明星大、会津大、福大)	大学との交流を通じて、情産協の知名度を上げると ともに地元への就職率をあげる	146,017	200,000	159,939	4大学×5万円 (H22は4大学)
人材育成交流	11月	会員の製品・サービス内覧会	会員の製品・サービスを相互に理解を深め、取引の 機会を作る	74,000	80,000	66,000	4社×1.5万円 (H22は4社)
人材育成交流	12月	IT関連企業研修	IT関連企業の研修および会員交流	438,793	400,000	562,938	参加1名1万円 16名参加(16万円含)
人材育成交流	2月	賀詞交歓会	会員の交流会	212,854	200,000	203,130	講師料、交流会費
連携交流	9月	IT会社研究(講師招聘)	就業形態や他社事例の研修会	0	180,000	192,801	会場費、交流会 講師謝金、交通費
連携交流	10月	ハローワークとの連携	気づきセミナーの講師依頼	0	0	0	9/29/ハローワーク
連携交流	1月	他県IT会社連携、交流	他県との交流を深め、ビジネス連携の基礎を作る	13,880	80,000	0	会場費、交流会
事務局	2月	福島県IT企業合同説明会	毎日コミュニケーションズの合同説明会	320,250	300,000	252,000	広告 (H22参加6社)
合計				1,369,207	1,600,000	1,843,397	

※ 状況により、開催時期の変更、同時開催がございます。

決算報告書

第 9 期

自 平成22年 4月 1日

至 平成23年 3月31日

一般社団法人 福島県情報産業協会

郡山市桑野3-18-24

貸借対照表

一般社団法人 福島県情報産業協会

平成23年 3月31日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流動資産】	3,847,854	【流動負債】	268,000
現金及び預金	3,847,854	未払金	196,000
		未払法人税等	72,000
		負債の部計	268,000
		純資産の部	
		[基金]	2,650,000
		[利益剰余金]	929,854
		代替基金	350,000
		(その他利益剰余金)	579,854
		損失填補準備金	260,000
		繰越利益剰余金	319,854
		(うち当期純損失)	(258,149)
		純資産の部計	3,579,854
資産の部計	3,847,854	負債・純資産の部計	3,847,854

損 益 計 算 書

自 平成22年 4月 1日

一般社団法人 福島県情報産業協会

至 平成23年 3月31日

科 目	金 額	
		円
【売 上 高】		
普通会費収入	2,170,000	2,170,000
売上総利益		2,170,000
【販売費及び一般管理費】		2,690,403
営業損失		520,403
【営業外収益】		
受取利息	865	
還付金	389	
雑収入	333,000	334,254
経常損失		186,149
税引前当期純損失		186,149
法人税等及び事業税		72,000
当期純損失		258,149

事業経費

自 平成22年 4月 1日

一般社団法人 福島県情報産業協会

至 平成23年 3月31日

科 目	金 額	
		円
事務委託費	496,100	
広告宣伝費	252,000	
消耗品費	232,237	
租税公課	10,700	
接待交際費	892,788	
旅費交通費	349,000	
通信費	83,898	
会議費	233,028	
諸会費	39,000	
雑費	101,652	
販売費及び一般管理費		2,690,403

個 別 注 記 表

一般社団法人 福島県情報産業協会

自 平成22年 4月 1日
至 平成23年 3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法を採用している。

固定資産の減価償却の方法
有形固定資産……定率法
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（付属設備を除く）については定額法を採用している。
無形固定資産……定額法

消費税の会計処理
税込み方式で計上している。

2. 当事業年度中に行った剰余金処分に関する事項

平成22年5月28日開催の定時総会において、次のとおり決議された。

①損失填補準備金として、純資産より基金等を控除した金額の
20分の1以上 70,000円

上記①を剰余金より積立した。

3. 当事業年度末日後に行う剰余金処分に関する事項

平成23年5月00日開催の定時総会において、次のとおり決議を予定している。

①損失填補準備金として、純資産より基金等を控除した金額の
20分の1以上 50,000円

上記①を剰余金より積立する。

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

抛出口数 5 5 口

以上

自平成22年 4月 1日
至平成23年 3月31日

株主資本等変動計算書

一般社団法人 福島県情報産業協会

(単位：円)

	株 主 資 本										新株予約権	純 資 産 計
	基 金	資 本 準 備 金		資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		株 主 資 本 計		評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
		代 替 基 金	他 資 本 剰 余 金	代 替 基 金	他 利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 合 計					
前期末残高	2,750,000				250,000	938,003			3,938,003			3,938,003
当期変動額												
基金より返金	-100,000								-100,000			-100,000
剰余金から代替基金への振替					100,000				-100,000			0
損失填補準備金へ振替									0			0
当期純利益									-258,149			-258,149
当期変動額合計	-100,000				100,000				-358,149			-358,149
当期末残高	2,650,000				350,000	579,854			3,579,854			3,579,854

	利 益 剰 余 金 の 内 訳		
	代 替 基 金	そ の 他 の 剰 余 金	利 益 剰 余 金 計
前期末残高	250,000	190,000	1,188,003
当期変動額			
基金より返金			
剰余金から代替基金への振替	100,000		0
損失填補準備金へ振替		70,000	0
当期純利益			
当期変動額合計	100,000	70,000	-258,149
当期末残高	350,000	260,000	929,854

監 査 報 告 書

私ども監事は、一般社団法人福島県情報産業協会の平成22年4月1日から平成23年3月31日までの業務について監査を実施し協議の上、本監査報告書を作成し、以下の通り報告いたします。

1. 監査の方法の概要

監事は、理事会その他の重要な会議に出席するほか、理事等から事業の報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、事業および財産の状況を調査いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 財務諸表は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められませんでした。
- (2) 決算報告書は、予算の区分に従って決算の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められませんでした。
- (3) 事業報告書は、一般社団法人福島県情報産業協会の事業運営の状況を正しく示しており、指摘すべき事項は認められませんでした。
- (4) 理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは規定に違反する重大な事実は認められませんでした。

平成 23 年 4 月 22 日

監 事

博多義雄 

監 事

芳賀洋輔 

第3号議案

平成23年度事業計画(案)

■基本方針

情報産業の役割を自覚し、福島県内の震災の復興においてIT技術の利用により、社会及び経済の発展に寄与する。

■活動計画

セクション	事務局	社会貢献委員会	人材育成交流委員会	連携交流委員会	他団体との連携
委員長(理事)	専務理事 橋本(局員)	瓜生理事(株)エフコム 鬼澤理事(株)FSK 明珍理事(株)クロスソフトウェア 二瓶公一(株)福交電算システム 佐藤信彦(株)FSK 社会貢献事業	上野理事(株)シンク 渡辺一夫(福島コンピュータシステム(株)) 齋藤博優(福島県中央計算センター) 緒方敏也(株)東日本計算センター 沼田元雄(株)福島情報処理センター 会員間の人材育成、交流	篠内理事(株)コンピュータシステムハウス 内藤理事(エヌケー・テック(株)) 高橋幹朗(朝日システム(株))	
副委員長					
活動の内容	庶務、経理など			他組織とのビジネス交流	
平成23年5月	定時総会(4週目)				
平成23年6月					
平成23年7月	第1回役員会(4週目)	中学生ロボット講座 (県教育センターへの支援)			
平成23年8月					
平成23年9月		大学との交流会		IT会社研究(講師招聘)	
平成23年10月	第2回役員会(4週目)	大学との交流会		ハローワークとの連携	
平成23年11月		大学との交流会	会員の製品・サービス内覧会 (IT関連企業研修)		・県デジタル情報化フェア ・パソコン甲子園2011
平成23年12月					
平成24年1月	第3回役員会(4週目)			他県IT会社との連携、交流 (勉強会など)	
平成24年2月	IT企業合同説明会(採用)		賞詞交歓会		
平成24年3月		小学生向け 初級ロボットプログラム教室			
平成24年4月	第4回役員会(3週目)				

※ 開催月は変わる場合があります。

第4号議案

平成23年度収支予算(案)

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

収入の部	(単位:円)				内訳	備考
	前年度予算額	H22年度実績	H23年度予算額	増減(H23-前年)		
事業収入	0	0	0	0	PC講座	
会費収入	2,310,000	2,170,000	2,180,000	▲ 130,000	正会員2社減、賛助会員1社増	44社(正会員36社、賛助会員8社)
負担金収入	100,000	160,000	0	▲ 100,000		交流会・研修会等の参加費
補助金収入	0	163,000	0	0	ロボット助成金	高度情報化推進協議会
雑収入	0	11,254	0	0	利子等	協会持分との交換
当期収入合計(a)	2,410,000	2,504,254	2,180,000	▲ 230,000		
前期繰越収支差額(b)	1,013,603	1,013,603	651,854	▲ 361,749		
収入合計(c=a+b)	3,423,603	3,517,857	2,831,854	▲ 591,749		
支出の部	前年度予算額 H22年度実績 H23年度予算額 増減(H23-前年)				内訳	備考
事業支出	0	0	0	0		
運営委員会事業費	1,600,000	1,843,397	1,100,000	▲ 500,000	研修視察旅行の減	研修、セミナー・交流会、広告等の事業活動
家賃	0	0	0	0	従来720,000円	協会事務所を福島情報処理センター内に仮設
事務局	0	0	0	0		事務所維持、郵便物、見舞金など
事務支援	200,000	200,000	200,000	0		福島情報処理センターへ事務委託の支払い
租税公課	20,000	4,800	20,000	0		印紙、源泉徴収
未払法人税	72,000	72,000	72,000	0		未払い法人税、消費税
委託費	300,000	305,600	300,000	0	報酬 21万 HP管理料 6.3万 その他登記費用	公認会計士報酬、HP管理料、登記、定款変更、HP作成
会議費	150,000	153,128	150,000	0		定時総会、理事会、運営委員会等の会議費
諸会費	40,000	39,000	40,000	0	高度情報化 3.9万(6口)	高度情報化推進協議会
雑費	150,000	148,078	150,000	0		電話、電気、郵便、宅急便、事務用品、駐車券、印刷
予備費	0	0	0	0		
基金返還	50,000	100,000	150,000	100,000	サムネック、ダイヤクセス、プリーズ	退会員への基金の返還
管理費合計	982,000	1,022,606	1,082,000	100,000		
貯蔵品	0	0	0	0		
当期支出合計(d)	2,582,000	2,866,003	2,182,000	▲ 400,000		協会パンフレット、リーフレット
当期収支差額(e=c-d)	841,603	651,854	649,854	▲ 191,749		

平成23年度運営委員会事業費予算(案)

担当委員会	年月	事業名	事業内容	H22予算	H22実績	H23予算	備考
社会貢献	7月	中学生向けロボットワークショップ 県教育センターへの支援	中学生向け 20名 ロボット制御プログラミング	20,000	27,980	30,000	交通費、他
社会貢献	3月	小学生向けロボットワークショップ 協会主催	小学生向け 20名 ロボット制御プログラミング	140,000	378,609	120,000	講師料、交通費、他 補助:60,000円含
社会貢献	9月、10月、11月	県内4大学生と協会の交流会 (日大、明星大、会津大、福大)	大学との交流を通じて、産協の知名度を上げるとともに地元への就職率をあげる	200,000	159,939	160,000	4大学×4万円 (H22は4大学)
人材育成交流	11月	会員の製品・サービス内覧会	会員の製品・サービスを相互に理解を深め、取引の機会を作る	80,000	66,000	70,000	4社×1.5万円 (H22は4社)
人材育成交流	12月	IT関連企業研修(隔年にしたい)	IT関連企業の研修および会員交流	400,000	562,938	0	H22は参加1名1万円 016名参加
人材育成交流	2月	ITセミナー&交流会 (賀詞交歓会)	セミナーと会員の交流会(H21賀詞交歓会)	200,000	203,130	200,000	講師料、交流会費
連携交流	9月	IT会社研究(講師招聘)	就業形態や他社事例の研修会	180,000	192,801	180,000	会場費、交流会 講師謝金、交通費
連携交流	10月	ハローワークとの連携	気づきセミナーの講師依頼	0	0	0	9/29ハローワーク
連携交流	1月	他県IT会社連携、交流	他県との交流を深め、ビジネス連携の基礎を作る	80,000	0	80,000	会場費、交流会
事務局	2月	福島県IT企業合同説明会	毎日コミュニケーションズの合同説明会	300,000	252,000	260,000	広告 (H22参加6社)

※ 状況により、開催時期の変更、同時開催がございます。

合計 1,600,000 1,843,397 1,100,000

第5号議案

(改正理由)
 会費滞納の扱い、退会事由の変更

定款の改正 (案)

改正前	改正後
<p>(経費の負担)</p> <p>第12条 社員及び会員は、・・・</p> <p>3 既納付の会費は、理由の如何を問わず返還しない。</p> <p>(退社及び退会)</p> <p>第14条 社員及び会員はいつでも退社又は退会することができる・・・</p> <p>2 前項のほか、・・・次に掲げる事由により退社又は退会する・・・ 総社員の同意、死亡又は解散、除名</p> <p>3 社員の除名は、・・・社員総会の決議によって決定する。</p> <p>4 社員の除名は、・・・理事の3分の2以上の同意を得て決定する。</p>	<p>(経費の負担)</p> <p>第12条 社員及び会員は、・・・</p> <p>3 既納付の会費は、理由の如何を問わず返還しない。</p> <p>4 会費を2年以上にわたって滞納した会員について理事会は、事務局長の報告を受け直近の会議において滞納の処分について審議する。</p> <p>5 会費を滞納している会員が退会した場合は、当該会員に返還する基金を以って滞納している会費に充てることができる。尙次に不足が生じた場合は、その不足額を滞納額として再請求する。再請求した会費が請求年度の未までに納入がなかった場合、欠損として扱うことができる。</p> <p>(退社及び退会)</p> <p>第14条 社員及び会員はいつでも退社又は退会することができる・・・</p> <p>2 前項のほか、・・・次に掲げる事由により退社又は退会する・・・ 総社員の同意、死亡又は解散、除名</p> <p>3 社員の除名は、・・・社員総会の決議によって決定する。</p> <p>3 社員の除名は、・・・理事の3分の2以上の同意を得て決定する。</p>

第6号議案

平成22年度の理事全員が任期満了のため、平成23年度に新たに理事の選任を行う。

一般社団法人 福島県情報産業協会 理事選任(案)

平成22年度 協会役職	平成23年度 事務局案	会社名	役職	氏名
代表理事 (会長)	代表理事 (会長)	(株)福島情報処理センター	代表取締役社長	鈴木 正博
理事	代表理事 (副会長)	NKテック(株)	代表取締役社長	内藤 清吾
理事	専務理事	(株)東日本計算センター	代表取締役社長	鷲 弘樹
理事	理事	(株)福島県中央計算センター	代表取締役社長	渡部 通
理事	理事	(株)コンピューターシステムハウス	代表取締役社長	藪内 利明
理事	理事	(株)エフコム	専務取締役	瓜生 利典
理事	理事	(株)FSK	代表取締役社長	鬼澤 浩正
理事	理事	(株)クロスソフトウェア	代表取締役	明珍 賢司
理事	理事	(株)シンク	代表取締役社長	上野 文彦
代表理事 (副会長)	退任	専務理事兼任		須藤 保夫
監事	監事	朝日システム(株)	代表取締役	博多 義雄
監事	監事	福島コンピューターシステム(株)	常務取締役	芳賀 洋輔

福島県の
情報サービス、ソフトウェア業界が
集結する。

一般社団法人
福島県情報産業協会 主催
福島県

IT企業合同説明会

平成24年3月卒業予定の大学・短大・高専・専門・専修学生対象

2011
3/1 (火) ビッグパレットふくしま
住所：郡山市南二丁目52番地 アクセス：JR郡山駅西口「1番乗り場」から乗車12分、バス停「ビッグパレット」下車目の前
予約不要 13:00▶17:00 入場無料

福島県情報産業協会とは…福島県内のIT関連企業が集まって、県内に在る情報関連技術者の利用促進・水増しを目的に人材の育成、普及、啓蒙を行うことにより、地域社会の福子社会促進を図り、福島県における経済並びに社会の発展に寄与する目的で設立されました。

会員企業

アイベクス(株)
アサカ理研工業(株)
朝日システム(株)
(株)インフォメーションネットワーク福島
エクステック(株)
NKテック(株)
(株)エフイーシー
(株)FSK
(株)エフコム

(株)MAソリューションズ
(株)協創
共立印刷(株)
(株)クラフト
(株)クロスソフトウェア
(株)コンピューターシステムハウス
(株)システム・コア
(有)ジャパンウィング
(株)シンク
達和ビジネス(株)
(有)ソフトウェアコンサルタント
月曜ソフトウェア(株)

(株)デイ・アクセス
(株)ニノテック
(株)日本アドニス
(株)東日本計算センター
(株)東日本システムエンジニアリング
(株)東日本ソフトウェアビジネス
(株)福交電算システム
(株)福島県中央計算センター
福島コンピューターシステム(株)
(株)福島情報処理センター
(株)福島テクノサービス
(株)福島電子計算センター

(有)ブリーズ
(株)ユニテックデータアシスト
(株)リアルインテックス
※日本オラクル(株) 東北支社
※日本電気(株) 福島支店
※(株)NTT東日本 福島支店
※(株)日立製作所 東北支社 福島支店
※(株)福島県農協電算センター
※富士ゼロックス福島(株)
※富士通(株) 福島支社
正会員は福島県内に本社事務所がある法人
※印は賛助会員の法人 平成22年度10月末現在(五十音順)



お問い合わせ先/FIIA 福島県情報産業協会事務局 〒963-8025 郡山市桑野三丁目18-24 E-mail info@fiia.jp TEL.024-927-5085 <http://www.fiia.jp/>

同時開催! マイナビ就職セミナー



H22.9.27 テレワーク・セミナー(ビッグパレット)



H22.9.29 気づきセミナー(ハローワーク郡山)



H22.7.31 中学生ロボット教室(県教育センター)



H23.2.5 小学生ロボット教室(双葉南小)



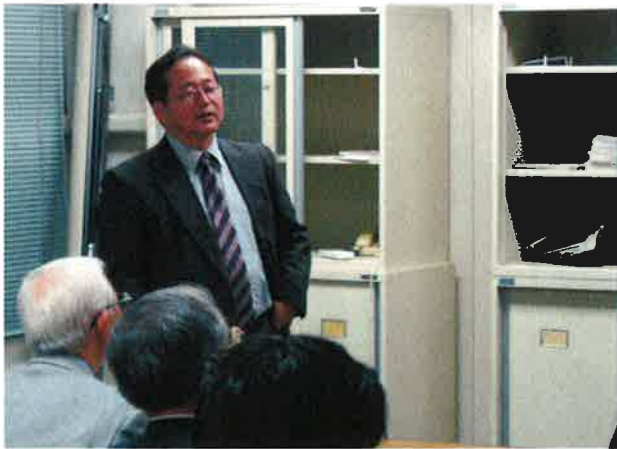
H23.3.5 小学生ロボット教室(郡山緑ヶ丘公民館)



H22.10.7 大学との交流(いわき明星大学)



H22.11.5 大学との交流(会津大学)



H22.11.16 大学との交流(日本大学)



H22.12.8 大学との交流(福島大学)



H22.12.3.4 研修旅行(ソフトバンク(東京汐留)、熱海温泉)



H23.2.8 賀詞交歓会(郡山ビューホテル)



H23.3.1 合同説明会(ビッグパレット)